

Aisenryo Magazine

2021
Oct
10

ぽぷら

VOL.53

介護老人福祉施設 函館共愛会愛泉寮 広報誌「ぽぷら」第53号



令和元年11月3日 香雪園 エゾリス 撮影者：新井景子



施設長

山石 卓弥



いあいやり



30度を超える夏の暑さも何とか乗り切り、秋の風が肌寒く感じるようになりました。最近では気候変動や自然災害の話題が多くなっている気がします。自然の周期的な動きなのか、現代文明と自然との不調和なのか、原因究明は専門家にお任せしますが、私たちも、3世代、4世代後の子供たちのために、便利さや満足感を求める生活を見直す時期なのかもしれません。

今年も昨年同様新型コロナウイルス感染症予防のために、市内のイベントだけでなく、愛泉寮でも大きな行事が中止となり非常に残念でしたが、入居されている皆様に、夏の季節感や、楽しみを味わっていただくとうとユニット単位、各階単位で小さな行事を企画いたしました。また、旅をしてその土地で食事をした気分を味わっていたりするために、全国各地の地元料理を毎月1回献立に盛り込む企画も始めました。各々の内容については、今回のぼぶらと函館共愛会愛泉寮ホームページ内のブログをご覧ください。

市内では新型コロナウイルスのワクチン接種も進んでいるようです。接種者が増加することで感染拡大の危険性も減少し、徐々に規制も緩和されることで、1日も早く面会も再開できる様になって欲しいものです。しかし市内近郊では感染者の増減が繰り返され油断のできない状況が続いています。このような中、当施設では感染予防対策を引き続き実施し、施設内感染を予防するよう努めてまいります。

新人職員紹介



池田 真也 (フクロウユニット)



神戸 美聡 (ウグイスユニット)



能登谷 智恵 (舟見坂ユニット)

入居者の方に笑顔で安心できる生活を送って頂けるよう努めていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

学んできた知識や技術を活かしながら入居者様と信頼関係を築き、安心して生活が出来るよう精一杯頑張ります。

3月1日より舟見坂に配属となり日々勉強させて頂いております。早く皆様のお役に立てる様努力して参ります。



令和3年度新企画

食事で旅する



管理栄養士 新井 景子

令和2年度はコロナ禍の為、施設の行事がほとんど中止となりました。さらにご家族との面会もままならない状況となりました。そこで入居者の皆様に食事を通して笑顔になって頂きたいという想いから「食事で旅する」という企画を立案し、令和3年度4月より実施しております。12か月の間に、東北6県と関西2府4県の郷土料理などをお出します。ひとときでも入居者の皆様の心の喜びになれば幸いです。

4月 和歌山県

イカどきゅうりの梅和え

きよみオレンジ

かきまがし (和歌山県のちらし寿司)

僧兵汁

5月 京都府

抹茶ゼリー

菜の花の白和え

にじんそば

6月 山形県

さくらんぼ

車麩の唐揚げ

しそ巻き

五目ぶかし (山形県のおこわ)

芋煮

7月 福島県

桃

いか人参

リースかつ丼

じゃがいもの味噌汁

開寮54周年記念日



永年在寮者表彰(10年)



岩館 セキ子さんへの言葉 (ウグイスユニット)

ウグイスユニットの岩館セキ子さんは平成22年5月17日に愛泉寮に入居され、今年で在寮10年を迎えられました。

岩館さんは、お孫さんの小さい時の話を楽しそうに話して下さいます。

現在は仲のいい娘さんやお孫さんに会えない状況が続き、寂しい思いをされていると思いますが、いつも笑顔を見つめて、元気を頂いています。そんな岩館さんがいつまでも元気に暮らせる様、今後もスタッフ一同、お手伝いさせていただきます。

担当 介護職員 伊藤 優徳



松尾 ハツさんへの言葉 (さざなみユニット)

さざなみユニットの松尾ハツさんは平成22年8月2日に愛泉寮に入居され、今年で在寮10年を迎えられました。

松尾さんは、猫が好きで居室にはたくさんの猫のぬいぐるみが飾られています。その他にも娘さんが季節ごとにアイデアを凝らし、素敵な飾り物を用意して下さい、日々ご家族の愛情を感じながら過ごされています。

これからも、安心して生活して頂ける様、スタッフ一同サポートさせていただきます。

担当 介護職員 能登 愛

舂森 スミさんへの言葉 (幸坂ユニット)

幸坂ユニットの舂森スミさんは平成22年12月7日に愛泉寮に入居されています。コロナ禍で、面会がままならないなか、姪御さんが、お花を届けてくださり、穏やかな日々を過ごされています。

これからも安心して過ごして頂ける様にスタッフ一同お手伝いさせていただきます。

担当 介護職員 久末 真記

長寿満百歳のお祝い



ヒバリユニット
中村 信様



ヒバリユニットの中村信さんは、4月28日に百歳のお誕生日を迎えられました。おめでとうございます。中村さんは、レクリエーションや華道、書道などのクラブ活動にも積極的に参加され、日々楽しく過ごされており、これからも、素敵な笑顔でそして健康に生活して頂けるようスタッフ一同サポートさせて頂きたいと思っております。

担当介護職員 亀井 美哉

カモユニット
鈴木キヨ様

カモユニットの鈴木キヨさんは、5月22日に満百歳のお誕生日を迎えられました。おめでとうございます。鈴木さんは、いつも元気でユニットの雰囲気明るくして下さいています。レクリエーションでは誰よりも積極的に楽しんでいる様子で、これからも鈴木さんらしく愛泉寮での生活を楽しんで頂けます様、スタッフ一同お手伝いさせて頂きたいと思っております。

担当介護職員 木村 圭吾



フロア企画 (4月~8月)

すいか割り



園芸コーナー



涼かき氷



枝豆が完成です。



花火大会



施設内でのコロナウイルス感染症予防対策への取り組み

函館市社会福祉施設等職員検査事業による抗原検査を定期的の実施しています。(※写真左) 職員と、希望された入居者様のコロナワクチン予防接種も無事に終了しています。



万が一に備えてのシミュレーションも行っています。

※「PCR検査陽性の診断を受けた結果、軽症の為、愛泉寮にて経過観察となった場合」を想定したシミュレーション。



ガウン、マスク、フェイスシールド着用



ユニット内汚染区域、清潔区域の区分け



ビニールカーテン設置等



二次感染を防ぐテント式の簡易陰圧機の設営

愛泉寮では、次亜塩素酸ナトリウム液やエタノールでの消毒、職員によるプライベートでの行動の自制等、施設内にコロナウイルスを持ち込まないための対策を日々徹底しています。万が一に備えて実践的なシミュレーション(訓練)等も定期的に行っています。

亀田川の四季



亀田川で出会う主な草花・野鳥など

春・・・桜、つくし、フキ、白詰草、ウグイス
 夏・・・どんごい(イタドリ)、猫じゃらし、カモメ
 秋・・・コスモス、栗の木、トンボ、サギ

愛泉寮沿いを流れる亀田川は、朗読クラブの講師：小島志保子さんにとっては一番身近で楽しみをくれる土手だそうです。自然がそのままであることは目に止まらない数々の草花・野鳥の命が守られているのでしょうかと小島先生は静かに語っておられました。



オオハクチョウ
 (傷を負っている為、渡りが出来なくなりました)



朗読クラブの講師
 小島志保子さん

あいせんまつり中止のお知らせ



6月に実施を予定していた、あいせんまつりは、コロナウイルス感染症の状況を踏まえ規模を縮小しての開催等も視野に入れ、9月に延期としておりましたが、緊急事態宣言の延長や函館市内の感染者数増加等を踏まえ昨年度に引き続き、中止とする判断に至りました。愛泉寮では、大きな行事の開催が困難な現状でも、各ユニットや各階フロア単位での企画等を通じて楽しんで頂ける機会をこれからも設けて行きたいと思っています。実施内容は随時ブログに掲載していきますのでよろしければご覧ください。

寄付金品ありがとうございました。

(R3.3~R3.8)

- ・高森 元
- ・小島志保子
- ・松川 孝雄
- ・荻野 穂波
- ・吉田 直人

敬称略



海の香り漂う昆布とワカメをたくさん頂き、味噌汁、スープ、煮物等などで楽しませて頂きました。



編集後記



今年度より、広報誌に携わらせて頂きました。コロナ禍の中で出来ることが限られる状況であっても、企画の中で沢山の入居者さんの笑顔が見られました。そんな様子を今回の広報誌で感じて頂けたら幸いです。

介護職員 中村 巧

今回初めて広報誌の作成に携わりました。わからないことも多く不安もありましたが、無事にページを完成させることが出来ました。コロナの影響で企画などが少なくなっている為、ほぶらを見て楽しんで頂けたらと思います。

介護職員 古川かんな

広報誌編集係

- 宇佐川 なおみ
- 白鳥 昇
- 島村 美春
- 寺沢 斉作
- 関川 敏江
- 村井 里美

